

王寺町防災フォーラム2025 とりまとめ

○概要

日時 令和7年8月3日 13:30~15:00

場所 王寺町文化福祉センター 大ホール

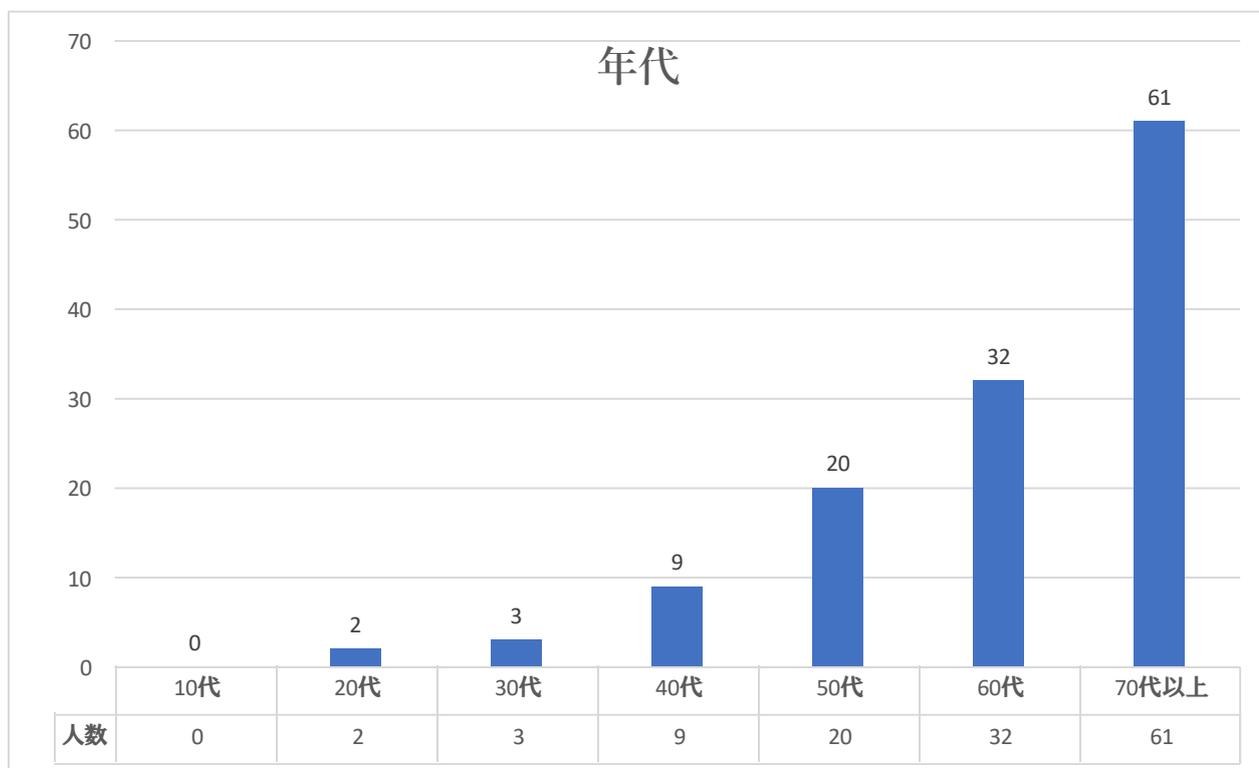
参加人数 174人

講師 山村 武彦 氏 (防災システム研究所 所長)

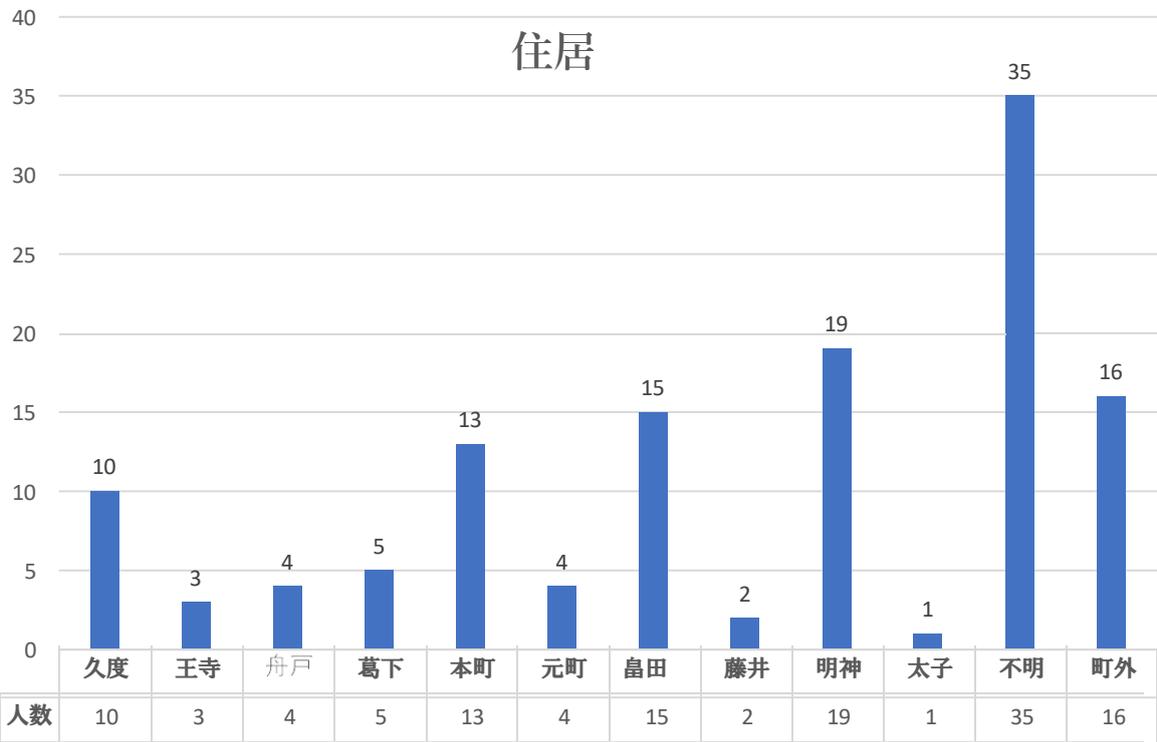
演題 災害に強いまちづくり ~地域防災の重要性~

○アンケートとりまとめ回答

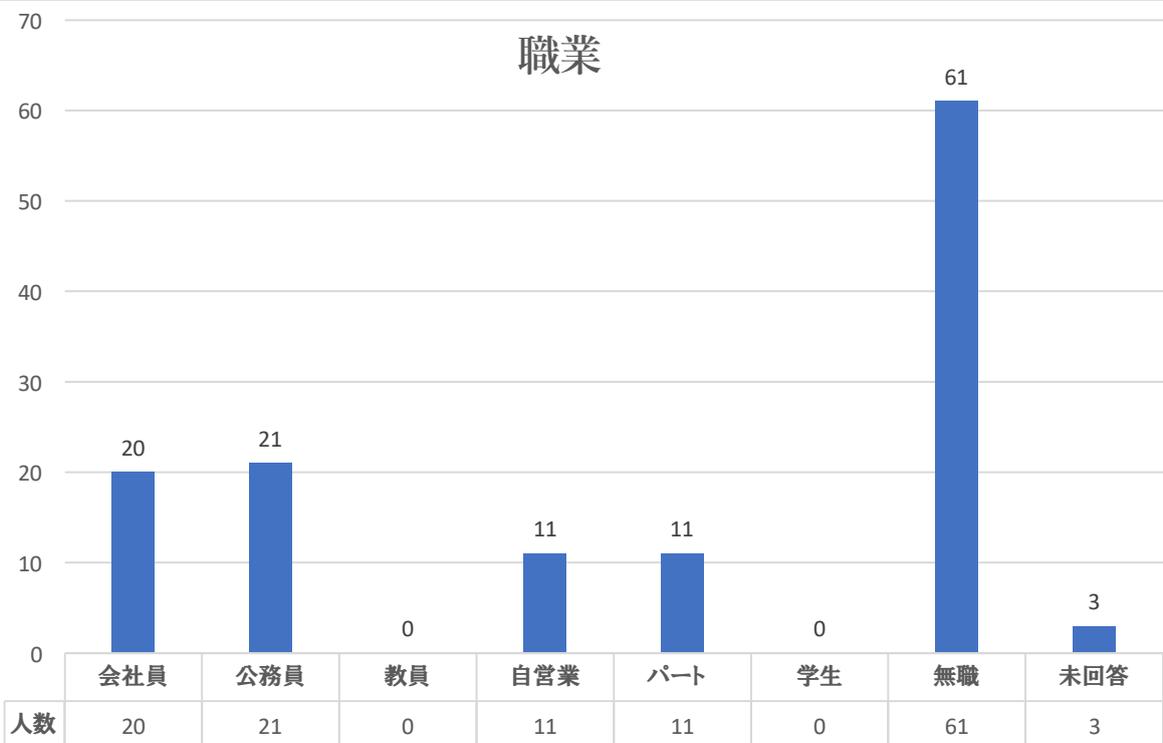
者数 127人

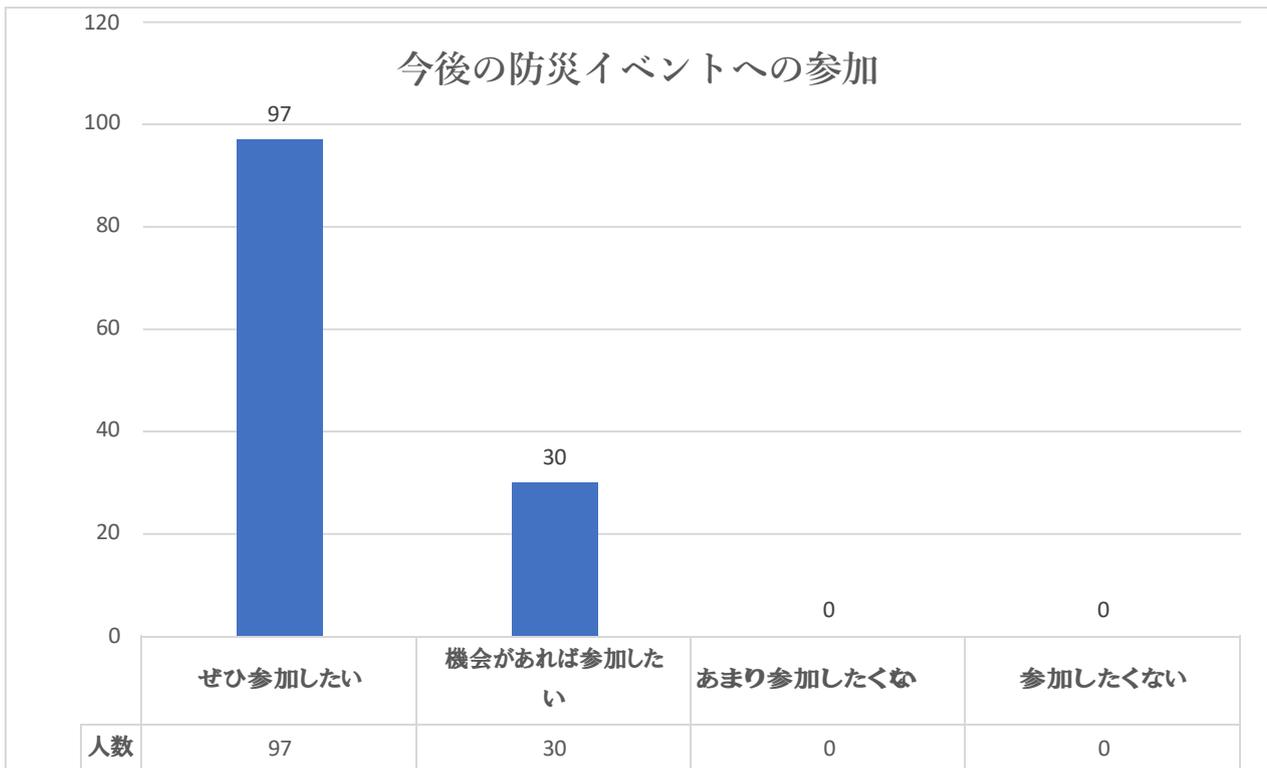
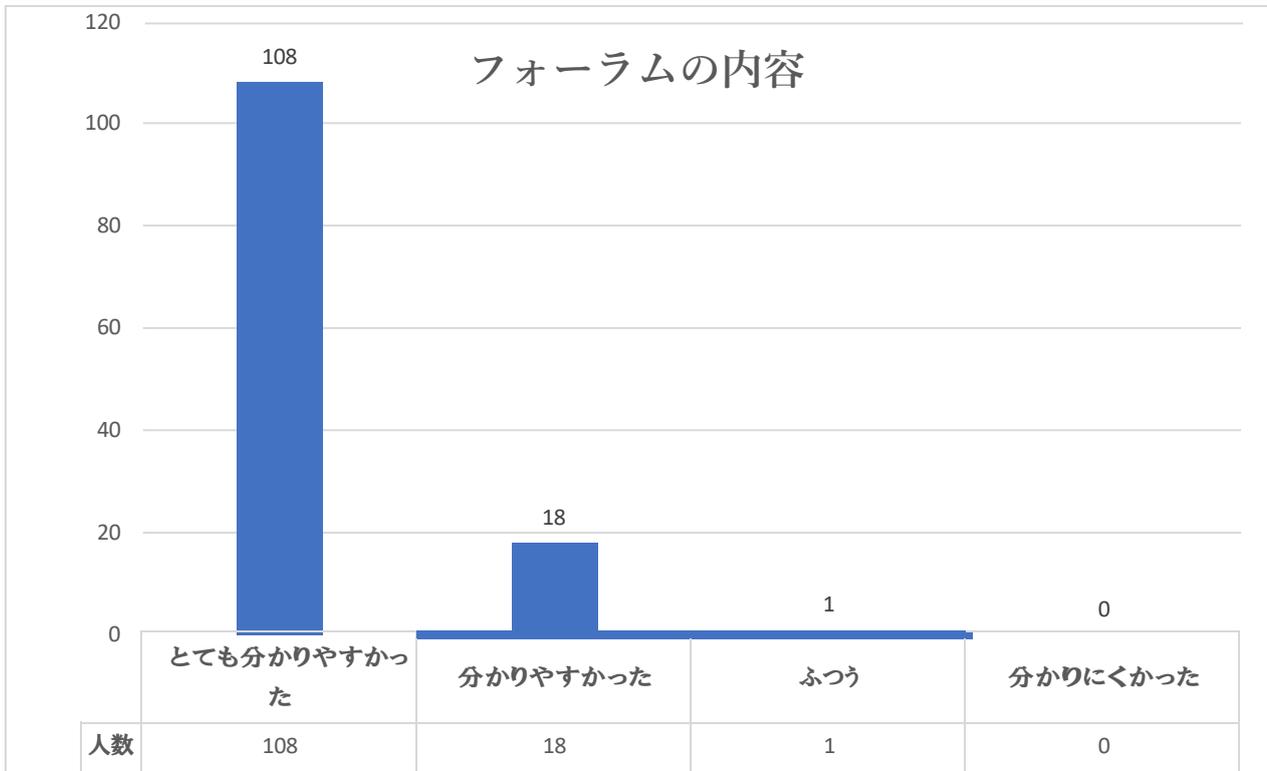


住居



職業





フォーラムの感想

非常にわかりやすく、参考になお映

像を見て現実がよくわかった。

正常性バイアスに危機感を感じ講

師がとてもよかった。

枕元に箱を置きます。

たくさん事例がありとても参考になった

ガラス戸棚のにガラス飛散防止フィルムを貼りたいと思います。

地域の防災にもできることをしたいと思ひ。具

体的でわかりやすかった。

いかに自分たちの訓練が形式的であったかを認識し日ご

ろの防災意識がいかに大切か分かった。

互近助を少しでも実践します。

地震災害に対して少し気軽に考えていまな先

生のいろんな話が聞けて良かったです。

今夜起きるかもしれない大地震に備えて何ができるか今一度考えないといけないと思ひました。すべ

てを実行するのは難しいが、1つ1つ実践していければと思います。

本当に使える実践的な防災マニュアルについて具体的な提案を聞いたかを講

演を機に実践に移す行動に結びつける何かをしなければならにと感じた。実

際の映像が参考になってよかった。

この機会に家族で防災の話をしたいです。

自分の防災委への意識の低さが分かりました。

山村先生のお話は、聞きやすく、様々なヒントをくださるので、と感ひ。互

近助づくりの大切さが分かった。

自宅の安全ゾーンへの避難訓練の大切さが分かった。

防災について大切な数多くの話を聞かせていただきありがとうございます。参

考になりました。アクションを起こそうと思ひました。

災害はいつ起きるかわからない。改めて認識しました。

もっとたくさんの人にも聞いてもらいたかったぐらい、話でした。災

害が起きた時の訓練として命を守る訓練が重要だと分かった。

自助・共助・公助・互近助が大切である。自分もできることからやっています。

ほんやりと防災のことを考えて準備していたが、もっと真剣に考えないといけない思ひました。いざ

となったとき、固まってしまわないように日ごろからミニ訓練を実施します。

災害時、混乱の中でも自分にできることを行い、そのために日常の訓練を考え直す。分か

りやすいスライドとゆっくりした口調の説明でとてもよかった。

とてもわかりやすく心に残る講話だ。。

今日、今から備えようと思ひます。

防災10か条は大切だと思ひました。

互近助、在宅避難訓練、トイレを流さないルール作りなど大変考えさせました。まずは身近な所から防災を見直します。

互近助をもっと大切にお付き合いしていきます。

地域づくりのヒントがあった。

毎年来ていただきたいぐらい素晴らしいフォーラムでした。